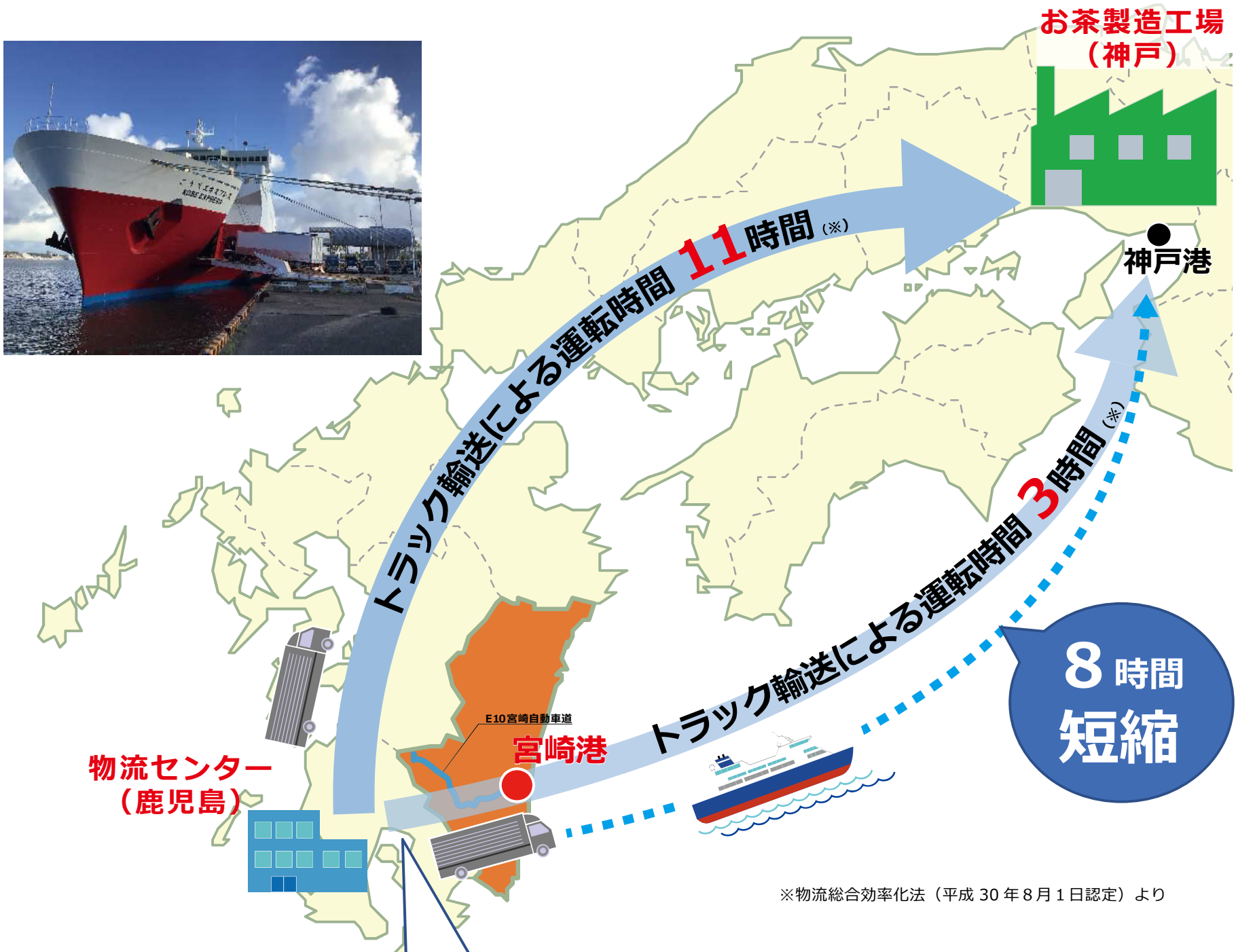


# ドライバーの働き方改革を支援

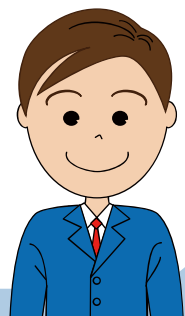
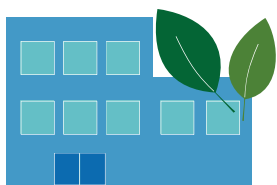
## フェリーとの連携でドライバーの運転時間を短縮

鹿児島県産の茶葉の輸送では、鹿児島県内の物流センターから神戸市内のお茶製造工場までの行程のうち、宮崎港まではE10宮崎自動車道、宮崎港から神戸港まではフェリー航路を活用しています。運転時間の短縮となり、**ドライバーの働き方改革**にもつながります。



都城IC～宮崎ICまで、セミトレーラもしくは、10t車が1日1台～3台、宮崎カーフェリー利用のため、宮崎自動車道を利用しています。それにより、茶葉輸送において、**荷物の破損、事故のリスク軽減、ドライバー拘束時間の短縮**になっています。

鹿児島県内物流 事業者



物流センター(鹿児島)

